

7/25
2023年第1465号
(毎月5、15、25日発行)

大阪府歯科保険医協会
大発行人 和田武
大阪市浪速区幸町1-2-33
電話(06)6568-7731(代表)
http://osk-hok.org/
●定価・年間10,000円 月1,000円
●1977年5月23日第三種郵便物認可



▲平尾清司 副実行委員長

▶シンポジウムの参加者

第9回日常診療経験交流会

開業医の経験や研究について交流し、診療に役立てようと、医科・歯科協会は11日、第9回日常診療経験交流会「フレイル新局面―医科・歯科共有認識でコロナ禍に学ぶ―」を大阪府保険医会館M&Dホールで開き、WEBと合わせ約120人が参加した。医科と歯科で4つの分科会とシンポジウムがあった。

多職種連携 進めよう

4分科会24演題 会員らが報告

4つの分科会では、会員から24演題の発表があった。歯科からは、「日常診療における工夫と実践（歯科）」で6演題、「日常診療における工夫と実践（在宅）」で1演題の発表があり、障害者施設での口腔ケアの経験、舌小帯短縮症を有する上顎前突患者の治療経験、オールフレイル対策、コロナ禍での地域連携、チャットAIなど多彩なテーマで活発に意見交換した。

医科協会の宇都宮健弘理事長、歯科協会の小澤力理事長が開会挨拶し、副実行委員長で歯科協会副理事長の平尾清司氏が閉会挨拶した。

シンポジウムでは、「医科・歯科連携によりフレイルを防ぐ社会を」と題して旭区・松本診療所の松本一生氏が基調講演した。松本氏は歯科医師と精神科医の立場から、全身の機能低下が起これば、初期に見られ最も分かりやすいのが、話のしにくさ、飲み

受診しやすい環境を

どの歯科医療機関でも、負担なく

②ポイントの提言医療改革連歯保団

保団連は、6月25日の代議員会で保団連歯科医療改革提言第3版「歯科医療費の総枠拡大で歯科医療の発展を」を決定した。自治体との交渉や議員懇談でも活用できるように作成。すべての国民がより良い歯科医療を受けられるよう保団連の目指す歯科医療の姿を明らかにする。保団連政策部員の戸井逸美副理事長がポイントをシリーズで解説する。



戸井逸美保団連政策部員が解説

歯周病は万病のもと
歯周病は狭心症や心筋梗塞、誤嚥性肺炎、脳血管障害、糖尿病、低体重児早産など様々な疾患に関係すると指摘されています。その予防、治療、管理は多くの疾患リスク

を低減します。定期健診によるスクリーニングと予防指導・処置、早期からの治療・管理の継続実施が必要です。重要なのは、口腔状態を良好に保つことで全身の健康が保たれやすくなり、健康寿命が延伸するということです。そして、口腔状態

を良好に保つためには、歯科疾患予防に予算を含む措置が今以上に必要となってくることを強調せねばなりません。

幅広く定期健診に歯科を位置付け
現在、高校を卒業して以降は、定期的な歯科健診がほとんど制度化されていません。とりわけ、歯周病への対応が必要となってくる20代、30代は歯科健診受診の最大の空白期間となっています。

炭鉱のカナリヤ
保団連が実施した学校健診後調査（2020年調査）では、歯科健診を受けた児童・生徒のうち、31.1%が要受診と診断された児童・生徒の62.3%が「未受診」

ニック（長尾典尚氏）の各報告があった。枚方市・松尾院の松尾信郎氏が「コロナまん延後の新しい日常診療を見据えたシンポジウム」と題して報告のほかコーディネーターを務めた。

意見交流では、この3年間の外出自粛によって、外出許可が出ても以前のように外出できなくなった高齢者の例や、子どもたちの間でも一斉休校によって引きこもりになったケースの報告があった。パネリストから、自宅での運動の提案、体内時計の保持の他、細やかな声かけや多職種連携で孤立をどう防いでいくかなどの助言があり、今後の工夫について討論を深め閉会した。

8月19日サマーセミナー 次年度改定にむけて 田辺保団連副会長が講演

今年のサマーセミナーは、8月19日（土）午後3時～5時、M&Dホールで開催する。保団連副会長の田辺隆氏を講師に、「2024年度医療・介護同時改定に向けて歯科医療を考える」をテーマに講演予定。

保団連は6月に、2024年度医療・介護同時改定にむけた改善要求をとりまとめた。2022年度改定を振り返り、歯科医療の現場で何が問題になっているのかを改めて整理した。処置、歯冠修復、欠損補綴時における歯科麻酔の費用や糖尿病関連の新病名などを求めている。同時に、新規技術の導入については、金バラ

田辺隆氏略歴

1984年	日本大学松戸歯学部卒業
1984年	北海道大学歯学部第一保存学講座入局
1989年	開業
1995年	北海道保険医会理事就任
2001年	社会保険診療報酬支払基金北海道支部・審査委員就任
2002年	全国保険医団体連合会理事就任
2010年	全国保険医団体連合会副会長就任

お知らせ
次号8月5日付は同15日付と合併し、8月5日付として発行します。協会は8月11～16日まで夏季休務となります。

新自由主義では規制緩和、民営化を唱えるが、市場原理主義により基幹インフラや国家の根幹をなす行政分野まで民営化すれば、国家は空洞化、形骸化する。近代民主主義国家での政策決定プロセスにおいては、民意を反映するシステムの裏付けが不可欠だが、民間企業の営利優先で国政が左右されれば、それは民主主義の崩壊を意味している。(N)

歯界
ウクライナ 侵略の最前線にいたロシアの民間軍事会社・ワグネルが反乱を起こし、ロシア国内の危機にまで及んだ。民間の軍事会社や民兵組織・傭兵部隊は、ワグネル以外にも多数存在し、それぞれに個別の指揮系統が存在するよう